



しゅうわ 広報

No.60

昭和56年5月1日発行 役場総務課編集



町選挙管理委員長より委員さんひとり1人に当選証書の授与が(役場会議室にて)

十一名の新農業委員誕生

任期満了に伴う昭和町農業委員会委員選挙は、四月十九日告示、定員十一名に対し十一名が立候補、新委員に無投票で次の方々が決まりました。






町の人口

4月1日現在

男	4.280人
女	4.363人
計	8.643人
世帯数	2.328戸

栗原	高野	清水	浅川	坂本	武井	堀内	神宮	塩田	今福	小宮
孝忠	久造	武雄	菊雄	章仁	辰雄	光彦	俊昭	三十四	紙漣	阿原
(築地新居)	(西条一区)	(河西)	(押越)	(西条二区)	(上河東)	(飯喰)	(河東中島)	(西条新田)	(清水新居)	(敬称略)

町民1人が負担する町税 (総額 52,360 円)

				
固定資産税 24,603円	町 民 税 20,561円	町たばこ消費税 3,025円	電 気 税 3,426円	そ の 他 745円

経費節減に努め 調和ある住みよい町づくり

三月十二日から十二日間にわたって開催された三月定例町議会は、十三億一千七百二十三万円にのぼる新年度一般会計予算をはじめ、二つの特別会計予算など二十議案が審議され、いずれも原案どおり可決されました。
そこで、可決された新年度予算の概要をお知らせします。

本年度一般会計予算規模は、十三億一千七百二十三万円となり、昨年当初より八千八百万円、七・二%増で大変低い伸びとなっております。
この低い伸び率の原因は、新庁舎建設事業の完了及び町営住宅建設戸数の減等

による事業費予算の減と、国の地方財政等を考慮し編成を行ったためです。
継続の大きな事業が完了したというものの、人口急増に対応する諸般の施設等大きな問題が本町では山積みされており、きびしい財政状況下の中で、極力行政の効率化、簡素化を進め、経費の節減を図りながら積極的

一般会計予算13億1,723万円
昨年比7.2%増

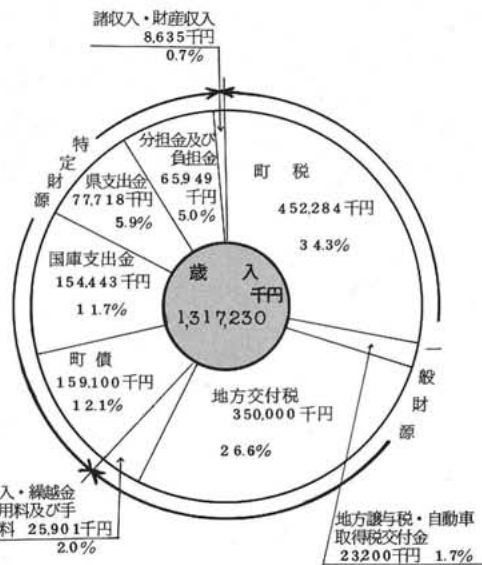
歳入

順調に伸びる町税三〇・一七%増

まだまだ高い 国・県の依存率

町の主要な自主財源の町税は、四億五千二百二十八万円で全体の三四・三%を占めています。これは、前年度に比べ一億四百八十三万円、三〇・一七%の増

となりです。
この町税の内訳は、町民税一億七千七百六十万円、固定資産税二億一千二百五十三万円、軽自動車税四百九十三万円、町た



ばこ消費税二千六百十三万円、電気税二千九百五十九万円、土地保有税百五十万円となります。これらの中で、特に大幅な伸びを占めているのが町民税、固定資産税で、固定資産税においては昨年度より五千三百九十七万円、町民税においては三千百六十万円増と順調な伸びを占めています。

この町税を、町民一人当たりで計算すると五万三千三百六十円、また一世帯当たりでは十九万四千二百八十円となります。
しかし、この町税だけでは財政運営はなりたらず、そのほとんどは国・県の補助金、町債などに依存しています。

今年度地方交付税は、昨年実施された国勢調査人口の増加に伴い若干の伸びが見込まれ、三億五千万円を計上。さらに各種事業の補助金や負担金など、国や県からの支出金が二億三千二百六十六万円となり、国や県への依存度が極めて高い状況となっています。

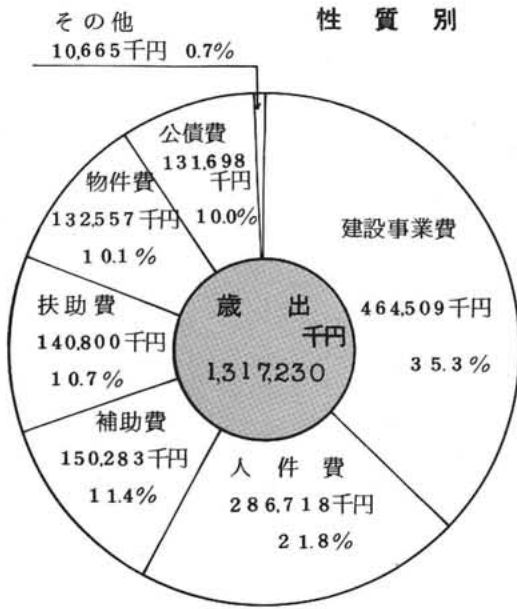
また、いろいろな事業を実施するため必要とする財源として借り入れられる町債、いわゆる町の借金は、一億五千九百十万円を計上しています。この主なものは、教育施設整備をはじめ町営住宅資金がそのほとんどです。

歳出

災害対策の充実や 都市としての形成づくりを

性質別の歳出予算は別表のグラフのとおりですが、この予算を執行する主な事業を紹介しましょう。

本年度主な事業は、まず第一に地震対策事業があげられます。これに関しては、すでに昨年から積極的な事業を進めています。が、本年度は莫大な工事費をかけ、防災行政無線の取付け工事が行われます。町内全域一斉放



五百世帯に、機器代一戸当り四万円を助成します。

次に、小中学校共同給食調理場の建設があげられます。最新の機械設備を導入した近代的建物に、米飯給食施設や廃水処理施設のほか、ソーラーシステムなどを取り入れるなどして、学校給食の充実を図ります。

住みよい町づくりや産業発展にかかせない道路網整備も、町道二号線をはじめ、二十路線以上にわたって補修、舗装工事を実施します。

今年で三年目を迎える地籍等調査は、押越・紙漕阿原の二地区百七十ヘクタールを実施します。これに加え、今年度より五ヶ年計画で、道路や河川の台帳整備を行います。

このほか目新しい事業は、町制十周年記念事業、福祉関係でふるさとづくり推進事業、保健関係では整形検診と五歳児検診の新規実施、健全な人づくりを目指す教育関係での、各種学級講座開設などがあげられます。

また、毎年継続して建設してきた町営住宅も、本年度六戸建一棟を建設し、完了となります。以上おこなったのだけ取り上げてみましたがこのほかにも住みよい町づくりを目指し、きめ細かな施策が組み込まれています。

町民 1 人 当 り の 支 出 (総額 152,492 円)

					
土木費 28,684円	総務費 20,503円	民生費 20,051円	衛生費 13,096円	教育費 25,185円	その他 44,973円

税負担額と還元額



本年の保険税は、一世帯当り十万二千七百八十二円、一人当り三万二千七百四十四円負担していただくこととなります。年々、医療費は増加の一途をたどり被保険者のみなさんの負担も比例して増えてきていますが、この負担額の軽減措置として町では、昨年に引き続き人間ドック、成人病検診などを実施します。

国 保

総額
二億九千万円
検診などを実施し
保険税の軽減を

今年度国民健康保険特別会計予算は、総額二億九千九百二十万八千円となります。

このうち、歳入の五七・〇%にあたる一億六千六百八十二万円は、国・県からの負担金、補助金で交付されますが、残りはみなさん方に負担していただく国保税でまかなわなければなりません。

盛大だった町制十周年の行事

町制功労者八十三名表彰

昭和町誕生十周年を祝う記念行事が、去る四月四日・五日の両日盛大に開催されました。

四日には午前十時より町民体育館で、県をはじめ各市町村長、各種団体役員など約五百名が出席し、盛大な記念式典が行われました。

式典では、町長・議会議長のあいさつのもと、これを期に制定した町民憲章やキャッチフレーズを紹介、また永い間、町発展のために尽力いただいた八十三名の功労者の表彰などが行わ

れました。

式典終了後には記念パーティーを開催し、十周年を祝うとともに、これからの昭和町の飛躍的發展を誓い合いました。

翌五日には、町内一周駅伝大会の実施や福祉まつり、各団体の協力をいっただいて実施した展示即売会、チャリティーバザーなどが行われました。

なお、席上表彰された人は次の方々です。

有功受賞者 (二十名)

自治功労者

野沢敬太郎、深川市郎、井口等、笹本初太郎、保坂貞明、福島国雄、浅川通、山田誠一、今井照博、三神広光、有泉淳夫、小宮山光三、泉幸弘、河田正雄、山本岑、井上亨、細田文雄

消防功労者

依田駒夫、河西初男

体育功労者

山田節義

優遇受賞者 (六十三名)

自治功労者

三井猛雄、久保田芳照、中澤達也、高野廣林、小宮山胖、河西

真、小宮山良夫、井口金夫、秋山長三、秋山富士夫、小宮山卓良、牧野方宏、太田豊、秋山善雄、石川芳文、中山寿太郎、保坂正己、福島賢、横沢幸治、伊藤久雄、小林正次、山田美明、三神善章、山口成之、柳沢八一、丸山康弘、小宮山光治、河西幾太郎、田中豊蔵、田中良夫、興石俊雄、武内進、名執富士夫、内田稔、相原豊、小沢弘、松田孝弘、武井武夫、武井善夫、保坂篤、井口淳夫、須田正夫、保坂弥、長田善貞、清水博文、五

味和幸、長田その子、古屋悦三、消防功労者

塚原春雄、笠井敏之、望月金次、五味一素、井口孝裕、望月知徳、石原困夫、五味貞明

国の関係機関永年功労者、堀之内敏男(行政相談員)、井口伝(人権擁護員)、豊川茂(保護士)

善行賞

飯島勝子、五味徳美、清水忠造、教育功労者

渡辺孝

区の常設役員等の選任及び変更

四月一日付で、一部の区において常設役員等が次のとおり選任または変更されました。

敬称略

西条二区

区長 上杉 知英

区長代理 小林 留雄

土木委員 深沢 博

副委員 高野 孝雄

副委員 塚原 春雄

衛生委員 齊藤 輝昭

副委員 望月 正男

副委員 長田 弘道

紙漉阿原 志村 篤彦


紙漉阿原

区長 小池 徳次

区長代理 蒔田 辰治

土木委員 五味 政

電話は能率よく上手に



◎ダイヤルは記憶にたよらず、電話帳やメモ帳で確かめる習慣を。

衛生委員

神宮寺一男

飯 喰

区長 磯部 俊彦

区長代理 今沢 佳幸

土木委員 磯部 徳蔵

衛生委員 早川 朝造

河西

区長 五味 美治

区長代理 松田 誠

土木委員 功刀 栄幸

衛生委員 五味 貞明

人事異動

四月一日付をもって、町職員の仕事異動が次のとおり行われました。

配置換え

飯島頭周(建設課から経済課)

内藤 弘(総務課から福祉課)

新採用

松山 仁(経済課)

小宮山裕美(総務課)

市川千寿子(議会事務局)

渥美 幸久(税務課)

今沢 幸弘(建設課)

四月一日より国民健康保険証が新しくなりましたが、あなたの保険証は更新手続きを終えていますか？

まだ更新手続きを終えていない方は、至急役場保健課で手続きをして下さい。なお、手続きには保険証と印かんが必要ですので必ずご持参下さい。

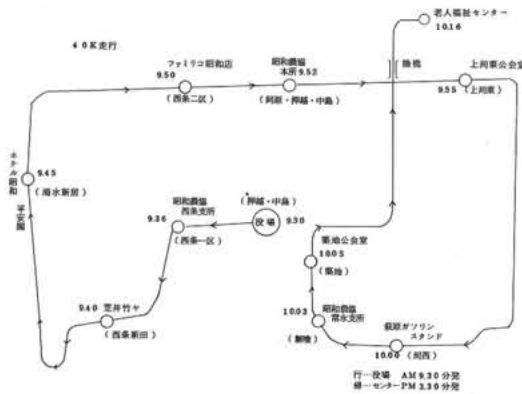
老人センター送迎福祉バス発車 毎週火曜日と木曜日

町社会福祉協議会では、毎週2回玉穂村の老人福祉センターまでの定期バスを発車させています。60歳以上の方であればだれでも気軽に利用できますのでおおいに利用下さい。

バスの運行日は、毎週火曜日と木曜日で、各停留所通過は別図のとおりです。

なお、特別団体等の利用はあらかじめ、総務課か福祉協議会事務局までご連絡下さい。今月の5日、12日は運休となりますのでご了承下さい。

福祉バス運行計画



町手数料条例を改正

印鑑証明一通百二十円に

三月定例議会で、町手数料徴収条例の一部改正案が可決。四月一日から印鑑登録証明、租税公課に関する証明などの手数料が変わりました。

新しい手数料は、租税公課に関する証明、資産に関する証明、印鑑登録証明、居住証明、外国人登録証明、住民票、戸籍付票

の写しの交付、埋火葬に関する証明など、各種証明書がこれまでの一件につき百円が百二十円になりました。

また、従来県で扱われてきた許可や認可などの事務が、四月一日から市町村に権限委譲され、これに伴いこれら事務手数料が別表のように決定しました。

単位：円

種 別	手 数 料	
小売販売業者に対する米穀購入量割当	350	
旅行証明書交付	60	
優良宅地造成認定申請	2,000	
優良住宅新築認定申請	床面積 100㎡以下	1,000
	〃 100㎡以上～500㎡以下	1,500
	〃 500㎡以上～2,000㎡以下	2,000
	〃 2,000㎡以上～10,000㎡以下	6,000
〃 10,000㎡以上	8,000	
狂犬病予防注射済票交付	300	
犬鑑札再交付	500	
狂犬病予防注射済票再交付	150	
米穀とう精業者登録	3,600	
米穀とう精業者登録票書換え交付	600	
米飯提供業者登録	1,800	
米飯提供業者登録更新	1,000	
米飯提供業者登録票書換え交付	600	
鳥獣飼養許可証交付、更新、再交付	900	

グラツとき
たとき、最少
限なにをし
なければい
けないかを
考え、その
対策を講じ
ておくこと
が賢明です。
そのために
は、ふだん、
どういう対策
を講じておかな
ければならぬ
かを考え、いざ
という時に備え
て準備を怠りな
くすることです。

⑥ 大規模地震シリーズ
ふだんから準備を怠りなく

①食器棚やタンスなどの重量家具は柱に固定する。また重い物を下に入れる。また重たい物を下に入れる。

②消化器は、ぜひとも備えておきたいもの。また、ふだんからバケツに水をくんでおいたり、いつも風呂に水を張っておくといざというときに役立ちます。

青年海外協力隊員募集
青年海外協力隊では、開発途上にある国々に役立つ、技術や技能をもった隊員を募集しています。

▽応募資格 二十歳～三十五歳までの青年男女

▽募集期間 四月十五日～五月三十一日

▽一次試験 七月五日(日)

▽募集説明会 五月九日(土) 午後二時より(山梨県ボランティアセンター)

※募集要項・願書等の問い合わせ先、県庁総務課外事担当へ電話「甲府(37)一一二内線二三八」はかりの定期検査を実施

計量検査定所では「はかり」の定期検査を左記日程で実施します。

取引や証明に利用している「はかり」は、計量法の規定により検査を受けなければならないことが法律で定められていますので必ず受けるようにして下さい。

実施日時 五月十三日 午前十時～正午

実施日時 五月十三日 午後一時～二時

場 所 中央公民館講堂

場 所 昭和農協西条事業所

※当日印鑑を必ず持参下さい。

上河東地区に栄冠

町内一周駅伝大会



各中継点は応援の人でいっぱい(上河東地区内)

町制十周年を記念して開催された第一回町内一周駅伝大会は、押原中学校校庭を十時スタート、十区間、十七・三五キロメートルにわたって繰り広げられました。

沿道や各中継点は、このレースをひとめ見ようという人たちが埋まり、通過選手ひとりひとりに盛んな声援を送っていました。

レースは抜きつ抜かれつの好試合を展開、最終ゴールも最後までもつれ、優勝、準優勝は同タイムなど熱戦が展開されました。

区間優勝者一覧

区間名	氏名	所属
第一区	古屋 正樹	二区
第二区	三井 宣恵	一区
第三区	雨宮 実	中島
第四区	小沢 久生	河西
第五区	中込 裕	一区
第六区	大場 春美	河西
第七区	相原 紀幸	飯喰
第八区	笹本 信彦	清水
第九区	大野 実良	阿原
第十区	井上 武	上河東

た。

その結果、優勝に上河東、準優勝築地新居、三位に西条一区が入賞しました。なお、各区間優勝者は次の方々です。

表/彰/三/題

親子の対話の場づくりに尽力

飯喰の小沢弘さん
— 県民会議表彰 —



飯喰の小沢弘さんは、地域の青少年対策に対する関心が高く、親子の対話の場づくりと毎年夏季休暇中に「少年の意見を聞く会」を実施し、助言、指導に努めて成果をあげている熱意と努力が高く評価されたものです。

て行事を定着させ、成果と努力が高く評価されたものです。



熱意と伝統ある河西子供クラブ指導者会

— 県民会議表彰 —

河西の若竹子供クラブ指導者会は、地域の活動推進にあたり、組織を確立し毎月の定例会で、健全育成の研究、情報の交換等に努めながら、愛の鐘を昭和51年から実行したり、地域内に四台設置されていた有害図書自動販売機を完全に撤去して環境浄化につとめた実績等、青少年の非行化防止に努力しているとして数少ない団体表彰を受けました。

火災時に適格な処置

— 甲府消防本部長表彰 —

押越の奥山香織さん



押越部落の奥山香織さん(押小)は、甲府市国母五丁目の市国母五丁目第一火災者としてとるべく、初期消火に先駆け、甲府消防本部から表彰されました。



第三回ゴルフ大会実施
昭和体協のゴルフ部では、左記により春季大会を実施致します。ふるってご参加下さい。
記
実施日 五月二十四日
場所 甲斐駒カントリースタート 午前九時三十分
※参加申し込みは五月十日までに、各部落役員が事務局へ五味(役場)まで連絡下さい。
なお、参加費用は二千円かかります。

町/民/俳/句

「花 冷」

- 小林 彦三
- 花冷に 特薬も入れて 旅用意 磯部 信与
- 花冷や 捨犬児童の 列乱す 興石さだ代
- 花冷や 野良着一枚 重ね着て 清水 博文
- ついでのも酒花冷の 紙コップ 井上まさ江
- 花冷や 豆いる勾ひ 夕厨 伊藤 春江
- 花冷やほどきて重き 帯のかき 内藤ふく次
- 児を叱る 度悔いのこす花の冷 松岡 満子
- 花冷ゆる白髪の遺影 笑み少し 桑原 丑寅
- 花冷や 路地に子供等 数い唄 高野 久枝
- 花冷や 稚児の化粧の白く浮き 中沢 静代
- 花冷や背戸のせせらきいききと 矢崎 竜星
- 「雑」 山吹きの恋はくるわの芸に泣き

町内

探究

昭和町地名の由来

郷土研究部長 雨宮 備 式

昨年の十一月一日発行、広報しょうわ五十七号に昭和町の地名の由来を掲載しましたが、同号に引き続き掲載いたします。

四月九日、NHKテレビ午後七時三十分より佐藤八郎先生の山梨地名考の解説があったが、韮崎市清哲町(旧清哲村)の地名は、水上、青木、折居、樋口の四つの大字からひとつずつ持ちよって清哲村とした合成地名である。

一般にはわかりにくい地名で、由来を説明することは地道な努力を必要とし、相当困難なものがあると思います。

前回記載したとおり、新居(あるいは二通りの意味があり、①新しい用水路②新居の意で新村、新しい集落のこと)で中部関東地方に特に多い。清水新居は、清水の湧出する新しく開拓した村の意である。ほかに築地新居(前回記載)があり、小字で新居前、河東中島には俗称新居小路(あれえこうじ)の地名がある。

区の中曾根等があり、それぞれの地形に即した地名となっている。儘「まま」は、台状地の下の崖を「ママ」と呼んでいる。曾根「そね」とは、石が多く砂地で地味の瘦せた土地をいう。曾根の地名は全国的に多く、県内にも中道町上曾根、下曾根のほか、都留市、大月市等数か所にある。

西条一区の小字に才神、河東中島の小字に才神がある。さいのかみの地名は、北海道を除く全国各地に見られ、県内にも、玉穂村下三条、竜王町篠原、鵜沢町箱原等ほか、各地の小字にあるが、才之神のほかに祭の神妻の神、幸の神、塞神等の漢字をあてたものがある。「さいのかみ」は峠の神、道祖神の意で、道祖、道祖神、塞神はさいのかみと読まれている。「さえ」とはささぎるの意で、道祖神は村の境や村中の道路の交差する地点に祭られ、悪霊等が入りこまないように祭られるのであって、道祖神が祭ってあったところにこの地名がある。

当地は、釜無川氾濫の暴威に悩まされ、それを防ぎ、ひたすら土地の安泰を願うために神を祭り神を信仰した。したがって神の祭られてあるところや、また會て祭られてあった所に、それ

れにちなんだ小字や俗称の地名がある。

西条一区の小字に神屋、清水新居に宮の上、西条新田に神の木があり、押越の小字に天神、天神河原、氏神がある。天神とは全国的に分布する地名で、菅原道真の霊を祭った神社。河東中島の小字に熊の宮がある。熊野神社のあった所で、神社は西北方の現在地に遷座した。

飯喰の小字神明は各地に見られる地名で、伊勢神宮信仰の神明社にちなんだもの。河東中島は俗称神明という部落がある。天照大神を祭ったところである。築地新居に大神、大神上の小字がある。大神は伊勢神宮のことで、また、もと飯喰の枝村で水の宮(現在は築地新居に属す)は、水神を祭ったところ、紙漉阿原の小字の貴船(きふね)は、水の神を祭ったところの地

名で、ほかに下貴船の小字がある。

押越の小字五本杉は、昭和村誌によれば宗祖日蓮聖人第三の弟子日蓮阿闍梨日興上人、正応三庚寅年(一二九〇)旧経塚というところに、一字の草庵を結び、天下泰平と両親報恩と村内安全等のため読誦の霊地であった。本山本門寺七本杉に倣い五本の杉を堂近くに植えたため、今に至りても字を五本杉経塚といっている。としてある。



以下、次の機会といたします。勉強不足の点が非常に多いが、よろしくご指導をお願いします。参考文献「昭和村誌、甲斐国志、角川書店地名の語源、新人物往来社日本地名語源事典、平凡社世界大百科事典、甲斐地名考(佐藤八郎氏著)、岩波国語事典。

可燃物・不燃物収集日 =子宮ガン検診=

日程	曜日	内容	地区名
6日	水	もえる物	全地区
7日	木	ガラス類	〃
11日	月	もえる物	〃
14日	木	〃	〃
15日	金	金属類	押原常永
18日	月	もえる物	全地区
20日	水	金属類	西条地区
21日	木	もえる物	全地区
25日	月	〃	〃
28日	木	〃	〃

5月16日(土) 30日(土)
対象部落 西条地区
※おつて希望者を愛育
班員がとりまとめます。

=不用犬収集日=

5月1日 午前10時
場所 旧役場前
※飼主の方は、収集車
が来るまで犬といっし
ょにいて下さい。
又、登録犬は役場保健
課へ抹消届けをして下
さい。

指定場所に当日午前8時30分
までにお出し下さい。

=乳児健康相談=

実施日	受付時間	該当児	場所
5月28日(木)	午後1時	9・12ヶ月児	中央
29日(金)	1時30分	3・6ヶ月児	公民館

=母子健康手帳交付及び妊婦相談=

実施日時 5月 2日(土) 午前9時~正午
16日(土) 〃
場 所 中央公民館

=ポリオ生ワクチン投与=

実施日時 5月6日(火) 午後1時~2時
場 所 中央公民館
該 当 児 ・昭和55年2月1日~昭和56年1月31日ま
での出生児
※5月6日に都合の悪い方は、5月19日(火)に実施し
ます。

=整形外科検診=

実施日時 5月13日(火) 午後1時~1時30分
場 所 中央公民館
該 当 児 ・昭和55年12月1日~昭和56年3月31日
までの出生児

=3種混合予防接種=

実施日時 5月14日(水) 午後1時~2時
場 所 中央公民館
該 当 児 ・昭和52年6月30日~昭和54年2
月28日までの出生児

=1歳6ヶ月児検診=

実施日時 5月26日(火) 午後1時~2時
場 所 中央公民館
該 当 児 昭和54年9月1日~昭和54年11月
30日までの出生児

保健だより

婚 姻

昭和五十六年二月一日以降

おめでう



出 生

氏名	住所	氏名	父の名	住所
志村 武夫	西条一区	秋山 和美	吉明	上河東二
秋山さち江	西条一区	名取 祐介	啓二	押 越
功力 玄雄	西条新田	大前 春香	仁志	上河東二
須藤有美子	西条新田	原野 大輔	孝彦	清水新居
中澤 洋一	紙漉阿原	小田切美紀	豊国	上河東二
穂積のり子	紙漉阿原	望月のぞみ	敏	上河東二
近藤 義長	紙漉阿原	穂坂 伶子	和夫	上河東二
依田 益男	西条一区	中込 広子	和夫	西条二区
渡辺真由美	西条一区	藤澤 達也	俊介	押 越
神宮寺達雄	紙漉阿原	名取楠美子	実夫	西条二区
中嶋 広美	紙漉阿原	渡辺真由美	富夫	西条二区
河田 俊夫	紙漉阿原	伊藤 佑圭	勝行	西条二区
窪田みき子	紙漉阿原	福島 有志	正明	西条新田
内藤 文男	築地新居	志村 理紗	春樹	上河東二
丸茂 一美	築地新居	小野 明子	克哉	西条二区
高野 龍二	清水新居	野澤 一生	学	西条二区
東條 静子	清水新居	清水 千弥	老久	西条新田
古丸 英樹	河 西	佐野美和子	拓	西条二区
古丸 文代	河 西	名執 耕司	敏郎	西条二区
金丸 優	河 西	深澤 宏之	晃	上河東二
保坂 千恵	西条二区	小尾 政子	公人	上河東二
		野澤 宏仁	幸仁	紙漉阿原
		石原 愛弓	正男	上河東二
		宅間恵理子	征伍	清水新居

伊藤 佳三 押 越
山田恵美子 押 越
小河原貴仁 上河東二
深尾美智子 上河東二
金丸 富一 上河東二
菅野美佐江 築地新居